

【No.】	【掲載日】	【紙誌名】	【頁】	【写】	【見出し】
1	19600524	夕刊	001	有	太平洋岸に大津波襲う 県下 不明3、全半壊13戸 国鉄多ノ郷-新荘間不通 須崎市に被害集中/津波警報を発令
2	19600524	夕刊	003	有	突如襲った“怒る潮” 須崎市に救助法 県、ヘリコプターも要請/うなり生じふくれ上がる海 一瞬に流木の山 須崎市 着のみ着のままで非難/高知市 2時間ごと干満/農作物の浸水被害90ヘクタール/3人行方不明
3	19600524	夕刊	003	有	突如襲った“怒る潮” 真珠はほとんど全滅 漁業関係 1億5000万円の損害/漁船沈没1 転覆1 東洋町と室戸市で/自宅流失かえりみず 国鉄四国支社表彰 線路守った工夫/全く“寝耳に水” 後手に回った警報
4	19600525	朝刊	001	無	『社説』 大津波の教訓を生かせ
5	19600525	朝刊	001	無	死、不明150人越す 津波被害 遅れた警報発令 データ不足が災い
6	19600525	朝刊	002	無	『よさこい談話室』 お引き取り願ったヘリコプター
7	19600525	朝刊	009	有	落ち着きみせれた須崎市 虚脱状態の三陸沿岸民 消防団がたき出し 被災者は学校などで一夜/すぐに防疫活動 須崎保健所 伝染病予防に万全/海上自衛艦須崎に入港
8	19600525	朝刊	009	無	落ち着きみせれた須崎市 須高と南小はきよも臨休 須工は平常登校/沖の方が安全だよ エビ漁の川村さんら帰る
9	19600525	朝刊	009	有	復旧早くて明朝 不通の須崎-多ノ郷間/上り“土佐1号”は高知発
10	19600525	朝刊	009	無	最高潮差は3.5メートル 高知地方気象台 柱浜で津波を観測
11	19600525	夕刊	003	無	津波の危険去る 太平洋沿岸全域 5億8000万円を越す 県下の津波被害 港湾施設に痛手/農作物の被害8700万円を/295万円を支出 県、須崎市の被災者に/為替、貯金の非常取り扱い 須崎4局で
12	19600525	夕刊	003	無	宿毛市の漁船など6隻遭難か 千葉県勝浦に入港せず
13	19600525	夕刊	003	有	立ち上がった被災者たち 泥んこの家を大掃除 消防団 道路の流木取り除き 須崎市/水門“開け”“開かぬ”津波騒ぎ 農民と市民小ざり合い/復旧作業遅れる 国鉄須崎-多ノ郷間 開通は27日の朝
14	19600526	朝刊	002	無	『よさこい談話室』 「生徒急増班」の名前気にいらぬ
15	19600526	朝刊	007	無	自衛隊も出動か 須崎復旧へ 市議会に特別委/津波と直感、非常サイレン 一巡査のおてがら、須崎市会
16	19600526	朝刊	007	有	被災者を救おう 高知市 募金運動始まる/民間から続々愛の救援物資 須崎市の被災地へ
17	19600526	朝刊	007	無	須崎市へ診療班 松山郵政局
18	19600526	朝刊	007	無	いち早く拡声器で知らす 須崎港にいた巡視船
19	19600526	夕刊	003	無	“再び津波”で大騒ぎ きのうからけさ 悪夢におびえる須崎市民/活発な防疫活動 被災3日目の須崎/あすの朝開通 国鉄、須崎-多ノ郷間
20	19600527	朝刊	001	無	『小社会』 わが国の海岸線は延長25600キロメートルを越えるが、堤防など海岸保全施設があるのは約6000キロメートルに過ぎぬ。しかも津波用の防波堤は全国でたった1カ所しかない。四面海にかこまれた日本にしては、あまりにも海を恐れぬ無防備さだ
21	19600527	朝刊	007	有	困った時はお互いさま 津波余話 製材工場復旧へ 須崎市の梅原亀さん 尚売犠牲にして援助
22	19600527	朝刊	008	無	津波対策も考慮 須崎港の整備 5カ年計画を再検討
23	19600527	朝刊	008	有	みんなで清掃の勤労奉仕 須崎中 被災した学友の家へ手伝い
24	19600527	夕刊	001	無	『話題』 津波談義
25	19600527	夕刊	003	有	3日ぶりにけさ開通 須崎-吾桑間
26	19600527	夕刊	003	有	なぜ起こった 須崎の津波被害 大波を抱きとった湾 役立たずの“から積み”堤防/『訂正』あり

【No.】	【掲載日】	【紙誌名】	【頁】	【写】	【見出し】
27	19600527	夕刊	003	無	流木の集材進む
28	19600528	朝刊	001	無	* 社告 ちり地震津波見舞い金を募る
29	19600528	朝刊	008	無	『閑人調』 凶兆 (魚)
30	19600528	朝刊	009	有	散水車も給水に出動 津波禍の須崎市 続々集まる隣人愛
31	19600528	朝刊	010	無	保険金差し出す労務者も 津波に襲われた須崎市 被災者に救援の手続々/地区労も救援に立ち上がる
32	19600528	夕刊	003	無	被災地に集団下痢 患者20人 直ちに検便始める 須崎市/被災者2、712人 須崎市の津波被害最終集計まとまる
33	19600528	夕刊	003	無	『訂正』 27日付け夕刊の“須崎の津波被害”の記事で、湾の幅の「自乗」とあるを「平方根」に、幅が「半分」を「4分の1」に、波の高さは「4倍」を「2倍」を「海水1立方メートル」を「流水1平方メートル」にそれぞれ訂正。
34	19600529	朝刊	008	無	愛の救援につづく 須崎市 見舞電報も百余通/激励文添えて 高松市の“若人”からも
35	19600529	朝刊	008	無	被災児童にカンパ 須崎PTA連協で決める
36	19600529	朝刊	008	無	節水呼びかけ
37	19600529	朝刊	008	無	『町から村から』 須崎市 NHKがちり地震津波で被害を受けたラジオ、テレビの臨時修理相談所/中村市 電氣復旧はしない 緊急査定受け本工事 須崎市議会議事会建設委
38	19600530	朝刊	009	無	2000万円を貸し出し 国民金融公庫高知支店 須崎市の被災者に災害復旧資金
39	19600530	朝刊	010	無	須崎市に疑似赤痢 被災地の下痢19人は陰性
40	19600530	夕刊	003	無	被災地に疑似赤痢 須崎市 津波災害者に税の減免/県から第2次救援物資/ちり津波義援金 (30日現在)
41	19600531	朝刊	007	無	臨時相談所できる 須崎市 3日、衆院農林委員ら
42	19600531	朝刊	008	無	津波災害視察に来高 香美郡農協組合長会/土佐山田町水道課がビニール製止水栓を町内配布/国鉄貨物集約
43	19600601	朝刊	001	無	『町から村から』 高野寺詠歌組がちり津波被災者義援金集め/中央公民館市民学校/予防注射
44	19600601	朝刊	010	無	駅問題/高知市 須崎市の津波被災地 視察団あいつぐ/復旧に万全の措置を 大間地区代表が陳情
45	19600604	朝刊	008	無	国会議員や県議ら 須崎市の津波被災地 視察団あいつぐ/復旧に万全の措置を 大間地区代表が陳情
46	19600605	朝刊	008	無	被害は約9億円 ちり津波県下最終統計 被災者4080余人
47	19600605	朝刊	008	無	『町から村から』 南国市後免町社会福祉協議会がちり津波被災地へ見舞金/本川村青年団総会/大正町木炭生産協同組合役員会
48	19600606	朝刊	007	有	お堂いったばいに生け花講習会
49	19600607	朝刊	008	無	全滅した幡多郡の養殖真珠 ちり地震津波 被害は5000万円越す 沿岸漁業の振興策もフイ
50	19600607	朝刊	008	無	小田切氏らを表彰 国鉄四国支社 津波で活躍の15個人、4団体
51	19600607	朝刊	008	有	子ども会も勤労奉仕 須崎市西崎遊園地 母さんらと復旧に
52	19600607	朝刊	008	無	* 社告 ちり地震津波 見舞金を募る 6月20日まで
53	19600607	朝刊	008	無	『町から村から』 安芸市 赤野少年防犯団結団式/南国市 大篠小児童がちり地震津波被災地へ見舞金/市民課で行っていた厚生事務を福祉事務所に移行/赤岡町 大西寛君が人命救助
54	19600608	朝刊	001	無	『社説』 ちり津波の救援
55	19600608	朝刊	008	無	ほしい敏速な情報 貯木場のサク完備も 須崎市の津波反省会
56	19600609	夕刊	003	無	須崎市の被災者へトラフィック2台分 高知市の生徒から見舞品
57	19600610	朝刊	001	無	きょう 衆院連輪委員ら来高 津波被害調査

【No.】	【掲載日】	【紙誌名】	【頁】	【写】	【見出し】
58	19600610	朝刊	007	無	来月から着上へ 須崎市桐間の防潮堤 年度内には復旧
59	19600613	朝刊	008	有	津波被災地のお友達へ募金 大月町見中学生徒会
60	19600613	朝刊	008	無	『町から村から』 中村市 停電/土佐清水市 三崎漁協組織総会・下八川口小児童と職員がチリ津波災害者へ救援金/大正町内小学校対抗ソフトボール大会
61	19600614	朝刊	008	無	全議案を原案通り可決 津波対策の須崎市議会 追加予算は2700万円 大半が農業土木関係 追加予算の内訳/見舞金は290万円
62	19600614	朝刊	008	無	『町から村から』 宿毛市 弘瀬小生徒がチリ津波被災者に寄付金/佐川町 佐川家畜保健衛生所で畜産振興協議会/須崎市 須崎地区で大野武夫氏講演会・市福祉事務所の民生委員会・婦人会が県立養老院双名園を慰問
63	19600615	朝刊	008	無	農業補償に悩み 須崎市の津波被害 仮理事も宙に浮く 農共組 開店休業で手続きできず
64	19600617	朝刊	008	無	『町から村から』 室戸市 室戸漁協婦人部委員総会/安芸市 安芸中生徒会がチリ津波被災者に寄付・農政問題の懇談会/南国市 一部地区で臨時停電・嶺南会が再組織・鈴江農機の新製品小型耕運機/本山町 運転免許所の検査
65	19600619	朝刊	008	有	今度は温かい寄付 津波で表彰された畑山さん 自分への見舞金を
66	19600619	朝刊	008	無	『町から村から』 南国市 白木谷中がチリ津波被災地へ見舞金寄付/高知市 予防注射/伊野町伊野地区青年団社会奉仕委員会がバス停留場に時間板設置/吾川郡青少年代表者会議/土佐市 日本脳炎予防接種
67	19600621	朝刊	002	無	本県は漁業特別被害地域に チリ地震津波で適用
68	19600621	朝刊	003	無	申し込み150件 須崎の被災業者への融資
69	19600621	朝刊	008	無	8月には田植えも 津波禍の須崎市多ノ郷 復旧作業始まる
70	19600622	朝刊	008	無	『町から村から』 宿毛市消防団小筑紫地区連絡協議会総会/須崎市 全林野須崎分会新役員・須崎中へチリ津波の救援品・第2回市民開基大会/越知町 人権相談所開く・泉土木越知出張所で総会
71	19600624	朝刊	008	有	母校へ津波の見舞い 須崎中卒の栄さん 2度目の給料さいて
72	19600626	朝刊	008	無	『町から村から』 伊野町で中学招待野球/高知市 引揚者国債一時金貸し付け/南国市 若葉会がチリ津波被災者に寄付・県野球協会士長支部役員会・南国地区農業研究協議会・早期産米改善協議会
73	19600628	朝刊	008	無	余興は全部中止 須崎みなとまつり チリ津波で自粛
74	19600628	朝刊	008	無	望みある特別指定 チリ津波被害対策 上田須崎市長婦庁談
75	19600701	朝刊	010	無	山のようにな見舞品 津波の須崎へ 感謝こめてで早速配分
76	19600703	朝刊	008	無	被災見舞いにお礼の手紙 須崎中生徒会
77	19600704	朝刊	008	無	『町から村から』 高岡郡 停電予定・窪川保健所事業計画/仁淀村 商工会組織説明会/須崎市 チリ津波被害への義援金が届いた・災害警備訓練
78	19600705	朝刊	008	無	須崎市に18万余円 災害清掃事業費補助
79	19600707	朝刊	008	有	やっとな稲の植え替え 津波被災の須崎市大間 1株1株に折りこめ ひと月かかった汗の復旧
80	19600708	朝刊	008	無	耕地の復旧はじまる 須崎源蔵地区 晩稲の植え付けに/チリ津波被災見舞い金品を分配 須崎小中校の関係者に
81	19600709	朝刊	008	無	おてがら巡視船(高知海上保安部)を表彰 チリ津波で 須崎市が県に具申
82	19600709	朝刊	008	無	津波対策事業で陳情 上田須崎市長ら上京
83	19600710	朝刊	002	無	1億8800万円 須崎市などの津波災害査定終わる
84	19600710	朝刊	008	有	『町から村から』 須崎市 須崎署員が水上安全法と救急法の講習・野島辰平さんは見舞金を、井上繁馬さんは被害調査の謝礼金を社会福祉事務所に寄付

【No.】	【掲載日】	【紙誌名】	【頁】	【写】	【見出し】
85	19600710	朝刊	008	無	14日に仮理事会を 須崎市 閉鎖の農業共済組合
86	19600714	朝刊	008	無	『町から村から』 土佐清水市農研役員会／須崎市 市体育会・チリ津波被害義援金、寄付金の配分方法を決める
87	19600714	朝刊	008	無	チリ津波地震で活躍の消防団長らを表彰 須崎市が県に具申
88	19600716	朝刊	008	無	1年ぶりに初会合 須崎市農共済仮理事会 意見の調整はできず 県側 津波被害補償で提案
89	19600721	朝刊	008	無	『町から村から』 中土佐町 久礼中が遠泳大会を延期・県空手共励会が中止／高岡郡 無料人権相談所／中村市 複式簿記の夏季講習会の受講者募集／大月町 連合青年団のバレーボール大会・夏季農民大会／大正町 川村久代さんがチリ津波被災者に寄付
90	19600726	朝刊	003	無	国庫補助400余万円 チリ津波 須崎市の真珠被害 池田県漁民係長談
91	19600804	朝刊	008	無	第2回チリ津波見舞金を配分 須崎市議会の対策特別委
92	19600805	朝刊	001	無	『小社会』 雷に打たれて死んだという記事がここ数日目につく。夏の天気といえは、台風や集中豪雨がいちばんの関心事になっているところへ、いささか不意をつかれた感じである。さきのチリ津波といい、「地震、雷…」の“権威”は落ちていない。雷の本場は上
93	19600807	朝刊	007	無	復旧促進を期待 チリ津波 須崎市を被害激じん地に指定
94	19600810	朝刊	002	無	チリ地震津波特別法の適用指定 きょう最終的決定へ 須崎など8地域が確定的
95	19600811	朝刊	010	無	2カ月遅い田植え 津波にたたられた須崎市 西崎 新塩田
96	19600816	朝刊	002	無	きょう閣議決定 須崎などの津波対策事業
97	19600816	朝刊	008	有	17日から本格的工事 多ノ郷桐間の堤防復旧工事 工費8千万円 来春までに完成／400トンのシートパイプ荷揚げ 多ノ郷桐間堤防 災害復旧用の特殊鋼
98	19600908	朝刊	002	無	本県に1050万円 チリ地震港湾施設復旧費
99	19600910	朝刊	008	有	災害広報にも備え 須崎市消防団 有線放送設備できず
100	19600919	朝刊	008	有	明年3月完成へ 須崎市桐間堤防 復旧工事に着手
101	19600927	朝刊	008	無	『町から村から』 高知市 レントゲン検査／市厚生課が引き揚げ者国庫債券に対し、一時金の貸し付けを行っている／須崎市 チリ津波で被災した市の友達を慰めてくださいと岐阜県の小中学生が寄付／中村市 藤岡木炭生産組合主催の製炭講習会